

予算特別委員会産業建設分科会

R 6. 3. 14 (木) 午前 10 時 20 分
3. 15 (金) 午前 10 時
3. 18 (月) 午前 9 時 (現地視
察がある場合)
3. 19 (火) 午前 10 時
3. 21 (木) 午後 時
3. 22 (金) 午前 11 時
場所：第 2 委員会室

1 開 議

2 付託議案審査（説明～質疑、市長質疑項目の抽出検討）

（審査日程：別紙）

- （1）第 1 号議案 令和 6 年度亀岡市一般会計予算（所管分）
- （2）第 6 号議案 令和 6 年度亀岡市土地取得事業特別会計予算
- （3）第 8 号議案 令和 6 年度亀岡市水道事業会計予算
- （4）第 9 号議案 令和 6 年度亀岡市下水道事業会計予算

3 市長質疑項目の確認

4 討論～分科会採決

5 委員長報告の確認

6 その他

産業建設常任委員会 <審査日程>

予算特別委員会（産業建設分科会） <審査日程>

●3月6日（水）

（全体会）

本会議 終了後	全体会（正副委員長の互選）
------------	---------------

●3月14日（木）

（全体会）

10:00～	全体会（市長あいさつ等）
--------	--------------

◇一般会計当初予算審査（説明・質疑）

10:20～	第1号議案	令和6年度亀岡市一般会計予算（所管分）説明 ※6款農林水産業費・11款災害復旧費	産業観光部
<昼休憩>			
13:00～	第1号議案	令和6年度亀岡市一般会計予算（所管分）質疑 ※6款農林水産業費・11款災害復旧費	産業観光部
<理事者入れ替わりのため休憩>			
14:30～	第1号議案	令和6年度亀岡市一般会計予算（所管分）説明・質疑 ※5款労働費・7款商工費	産業観光部
		（市長質疑項目の検討）	

●3月15日（金）

◇一般会計・特別会計・企業会計当初予算審査（説明・質疑）

10:00～	第 8 号議案	令和 6 年度亀岡市水道事業会計予算 説明・質疑	上下水道部
	第 9 号議案	令和 6 年度亀岡市下水道事業会計予算 説明・質疑	
		(市長質疑項目の検討)	
<昼休憩>			
13:00～	第 1 号議案	令和 6 年度亀岡市一般会計予算(所管分)説明・質疑 ※ 8 款土木費 4 項都市計画費 1 目都市計画総務費まで	まちづくり 推進部
		<説明者前後入れ替え>	
		令和 6 年度亀岡市一般会計予算(所管分)説明・質疑 ※ 8 款土木費 4 項都市計画費 2 目土地区画整理費から	
	第 6 号議案	令和 6 年度亀岡市土地取得事業特別会計予算 説明・質疑	
		(市長質疑項目の検討)	
15:30～		(市長質疑項目の整理) (現地視察の検討・決定)	

●3月18日（月）

◇現地視察

9:00～	現地視察 ※実施の場合
-------	-------------

（裏面に続く）

産業建設常任委員会 <審査日程>

予算特別委員会（産業建設分科会） <審査日程>

●3月19日（火）

◇市長質疑項目の確認

10:00～	市長質疑項目の確認
（全体会）	

10:30～	全体会（市長質疑項目の報告・決定）
--------	-------------------

●3月21日（木）

（全体会）

13:00～	全体会（市長質疑）
--------	-----------

◇討論～採決

16:00頃～	委員間討議、討論、採決（採決順：第1、6、8、9号議案）
---------	------------------------------

●3月22日（金）

◇委員長報告の確認

11:00～	委員長報告の確認
--------	----------

（全体会）

午後～	全体会（分科会委員長報告、委員間討議、討論～採決等）
-----	----------------------------

●3月27日（水）

（全体会）

10:00～	全体会（委員長報告の確認）
--------	---------------

亀岡市議会定例会令和 6 年 3 月議会
予算特別委員会（産業建設分科会）
資料

産業観光部

高温対策支援事業について

1 趣 旨

令和5年度、猛暑日を過去最多記録するなど、農産物等の生育不良による収量の減少や品質低下等が発生する中、農業経営の継続・発展に資するため、高温対策機器の導入等に取り組む農業者に対し、来年以降の猛暑に備え、産地において直ちに効果が期待できる高温対策を図る機器等の導入に対して支援します。

2 事業概要

(1) 高温対策機器等の導入支援

項 目	内 容
事業実施主体	京都府内に主な生産・経営基盤を持つ、次に掲げる者 1 補助対象機器等のうち、井戸の設置以外の場合 (1) 農業経営体 認定農業者、認定新規就農者又は農地所有適格法人 (2) 機器等共同利用団体 3戸以上の販売農家(※)で構成する団体 ※販売農家：経営耕地面積が30a以上又は農産物販売金額が年間50万円以上の農家 2 補助対象機器等のうち、井戸の設置の場合 (1) 農業経営体 認定農業者、認定新規就農者又は農地所有適格法人
対象品目	豆類、野菜、花き、果樹等
補助対象機器等	【ハウス】 細霧冷房、パッドアンドファン、屋根散水、チラー（冷却水循環装置）、循環扇・換気扇、井戸の設置 【露地】 スプリンクラー等灌水装置、園地遮光対策施設、井戸の設置
補助率及び補助上限等	1 補助率 1／2以内（消費税は補助対象外） 2 補助上限額 (1) 農業経営体 1事業実施主体当たり1,000千円（税抜） ただし、補助対象機器等のうち、井戸の設置にあつては、1事業実施主体当たり200千円（税抜）。 (2) 機器等共同利用団体 1構成員当たり600千円（税抜） (3) その他 ・機器の導入に当たっては、購入費が250千円（税抜）未満は補助対象としない。 ・申請額が予算の上限に達した場合は、優先順位を考慮した上で、予算額に応じて按分した補助金を交付。

補助要件	以下の全てを満たすこと 1 セーフティネット制度への加入 【ハウス】 経営面積のハウス（全棟加入。付帯補償は任意）が農業共済制度又は民間事業者が提供する保険に加入済みであること 【露地】 ①～③のいずれかについて加入済み又は令和7年2月末までに加入すること ① 収入保険 ② 畑作物共済、果樹共済 ③ 農産物価格安定対策事業 2 他の事業と重複申請とならないこと 3 事業実施年度の2月末日までに完了する取組であること
-------------	--

（２）留意事項

予算の上限に達した場合は、優先順位を考慮した上で、予算額に応じて按分した補助金を交付します。

なお、「令和5年度省エネ機器転換支援事業」採択者及び「令和5年度農林水産業経営強化緊急支援事業」採択者は、優先順位を下げることとします

また、令和6年度京野菜生産加速化事業で等はいずれか一方の採択とします。

3 申請の流れ

- ① 事業実施主体において申請書を作成（別記第1号様式、事業計画書）
- ② 在住の市町村窓口へ提出（ただし、2以上の市町村の区域に渡る団体は直接、府へ）
- ③ 市町村で申請をとりまとめ、各広域振興局又は農産課へ申請

4 申請締切

令和6年4月1日（月）～4月10日（水） 亀岡市役所農林振興課必着

令和6年4月1日（月）～4月15日（月） 各広域振興局又は農産課必着

【申請先】 亀岡市役所 産業観光部 農林振興課 営農推進係

メール：keizai-soumu@city.kameoka.lg.jp

電 話：0771-25-5035（直通）

F A X：0771-25-4400

問い合わせ先	京都府農林水産部農産課：075-414-4953 山城広域振興局農林商工部：0774-21-2392 南丹広域振興局農林商工部：0771-22-0371 中丹広域振興局農林商工部：0773-62-2743 丹後広域振興局農林商工部：0772-62-4305
---------------	---

有機農業推進事業の充実について

1 オーガニックライフスタイルEXPO in 京都出展

開催日時・場所：令和6年6月28日（金）、29日（土）・みやこめっせ

ブース展示 R5 3ブース（3m×9m） → R6 4ブース（3m×12m）



※予算の増加は無し（出展料の減額等による）

2 亀岡オーガニック農業スクール

本年2月10日に開校した同スクールの運営を実施。第一期生の授業を実施するとともに、スクールの積極的なPRにより、第二期生の確保を行う。

内容	プロ養成コース	スタディコース	オンラインコース
受講生（定員）	3名（6名）	20名（20名）	20名（20名）
座学	毎週土曜日	隔週土曜日	隔週土曜日
実習	週4日	隔週土曜日	無し

【予算比較】

項目	令和5年度	令和6年度
開設準備	3,300千円	—
運営	2,200千円	8,800千円
合計	5,500千円	8,800千円

3 小学校等の給食への有機米提供拡大

農薬・化学肥料を使用しない有機米生産を拡大し、小学校等の給食への提供拡大を図る。

項目	令和5年度（実績）	令和6年度（予定）
生産者数	19名	23名
生産面積（ha）	11ha	23ha
収量（t）	26.7t	65t
市負担差額（円）	10,440,416円	25,533,202円

※買取価格 18,000円/30kg（税込）

○地域営農担い手条件整備事業経費

単位：千円

事業名	概要（対象者）	R 5 予算	R 6 予算	増減	増減理由等
京の地域特産物応援事業	小豆、黒大豆等の地域特産物の生産拡大や品質向上に必要な農業機械等の導入を支援 （３戸以上の農業者で組織する団体・農業法人）	5,712	4,359	△ 1,353	要望件数の減 （4団体→2団体）
「京の米」生産イノベーション事業	取引先のニーズに対応した米の生産を概ね5ha以上拡大するために必要な農業機械等の導入を支援 （３戸以上の農業者で組織する団体・農業法人）	3,675	6,500	2,825	要望事業量の増
スマート農林水産業実装チャレンジ事業	スマート技術を活用した農業機等の導入を支援 （３戸以上の農業者で組織する団体・農業法人・認定農業者） ※ 土地利用型作物：導入する機械等を使用する作業を概ね10ha以上 その他作物：ハウス10a以上又は露地30a以上	2,106	9,197	7,091	要望件数の増 （1件→4件）
亀岡市地域担い手応援事業	農業用機械又は農業用パイプ（鉄骨）ハウス等の導入を支援 （認定農業者・認定新規就農者・有機JAS認証取得者である個人の農業者で、京力農場プランの中核的担い手として位置付けられた者又は一定規模で営農をする者）	10,000	10,000	0	要望取りまとめ結果により予算協議予定
集落連携100ha農場づくり事業	収益力強化に資する農産物生産用機械・施設等の整備に要する費用を支援 （集落を越えた広域的な営農体制を構築する集落営農組織や農業者等）	14,737	8,867	△ 5,870	要望事業量の減
		36,230	38,923	2,693	

令和6年度亀岡市食肉センター器具修繕一覧表

(単位：円)

No	修繕箇所	予算額(税込)	説明
1	枝肉計量レールスケール 取替修繕	1,815,000	枝肉を計量するための計量装置は建築後一度も検査せず更新も行っていないことから、計量器の性能が低下し信用性の担保が必要な状況であり、販売時に適正な処理ができず支障を来たす事態を回避するため早急に新しい機器に交換することが求められている。
2	腹糞処理用脱水機ベルト コンベア・同脱水機駆動 減速機取替修繕	1,067,000	と畜解体作業で発生する腹糞は内蔵処理室横の別室で処理しているが、脱水機のベルトコンベア及び駆動減速機が古いため摩耗し異音が続く、処理能力が低下し処理量に対し未完了となることが多いため早急に取替修繕が必要。
3	ノッキングパン・ 枝肉昇降装置補修	1,606,000	苦痛を与えないと殺に必要なノッキングパンと付帯部品は老朽化により摩耗し交換が必要な状況となっている。業務の効率化のため枝肉昇降装置補修時に併せて交換補修を行う。
4	背割り鋸 オーバーホール修繕	1,870,000	と畜解体処理時に使用している背割り用の専用鋸が破損し現在は恥骨用鋸を代用し作業している。安全な解体作業を実施するために老朽化した器具のオーバーホール修繕を実施する必要がある。
5	ボイラー (No2) ・ 熱交換器取替修繕	11,977,680	と畜解体作業中は、と畜法上83度以上の熱湯で滅菌消毒が義務付けされている。ボイラー2台のうち1台をR3年度に更新したが、もう1台が頻繁にトラブルが起きているため更新が必要である。
6	頭処理室・内臓処理室 出入口ドア修理	664,320	頭処理室及び内臓処理室の出入口には鉄製扉をはめ込んでいるが、壁や柱が腐食しているため扉が外れかけている状態。作業員の安全確保のため扉の取替修繕を実施する。
合計		19,000,000	

令和7年度以降亀岡市食肉センター器具修繕を要する箇所一覧表

No	修繕箇所	予算額(税込)	説明
1	部分肉処理室内 部分肉計量ラベルプリンター 取替修繕	—	部分肉計量ラベルプリンターは建築後一度も更新せず、機能の一部が使えなくなっているほか画面表示がしばしば消えてしまうため早急に新しい機器に取替修繕する必要がある。
2	ボイラー周辺機器 (温度 調節弁、蒸気遮断弁) 取替修繕	—	ボイラー周辺機器の不具合により温度調節弁及び蒸気遮断弁が破損しているため、早急に取替修繕を行い、解体作業に必要な温度を保持することでHACCPに適応した食の安全を図る。
3	部分肉処理室内真空包装 機用真空ポンプ取替修繕	—	真空包装機本体はR5に更新し接続する真空ポンプは当面使用が可能として使用しているが、耐用年数が経過し機能も低下してきているため、ポンプの取替修繕が必要である。
4	温湯循環蓄熱槽 取替修繕	—	ボイラーから排出された温湯の蓄熱槽は古く、内壁が剥がれているほか蓋が変形しているため、FRP素材でなくステンレス素材のものに取替修繕し安全に温湯を蓄熱する必要がある。
5	施設電気のLED化	—	有効で安全な照度を確保する必要があるが水銀灯は生産中止となっているため、必要な照度を保持し食の安全・作業員の安全を確保するためLEDへの取替修繕が必要である。
6	返送トローリー 運搬車の取替導入	—	解体作業時に使用する器具 (トローリー) の搬送に使用している運搬車が古くなり更新が必要となっておりHACCPに対応するため取替を行う。
7	電気系統配線一式更新	—	建設後23年以上が経過し、電気系統配線が老朽化してきているため更新が必要である。
8	温湯循環系配管一式更新	—	建設後23年以上が経過し、配管が老朽化し万一配管が破損し高温の温湯が噴出した場合には作業員に危険が及ぶことから老朽化した配管の更新が必要である。

○森林活用推進事業経費

意向調査等業務委託 4,961千円

No.	地区/人工林面積	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
1	西別院町神地 26.90ha	意向調査	集積計画 公告	民間事業者 決定	配分計画 公告	間伐実施								
2	旭町三俣 77.94ha			意向調査	集積計画 公告	民間事業者 決定	配分計画 公告	間伐実施						
3	千代川町北ノ庄 12.11ha					意向調査			集積計画 公告	民間事業者 決定	配分計画 公告	間伐実施		
4	本梅町井手・東加舎 27.27ha					意向調査			集積計画 公告	民間事業者 決定	配分計画 公告	間伐実施		
5	西別院町犬甘野 約21ha							意向調査		集積計画 公告	民間事業者 決定	配分計画 公告	間伐実施	
6	東本梅町松熊 約21ha							意向調査		集積計画 公告	民間事業者 決定	配分計画 公告	間伐実施	
7	南部地域(2,552千円) 約11ha ※東別院町									意向調査		集積計画 公告	民間事業者 決定	配分計画 公告
8	川東地域(2,409千円) 約12ha ※千歳町									意向調査		集積計画 公告	民間事業者 決定	配分計画 公告

令和6年度 一般会計 予算に関する主要施策報告書【資料】
7款 商工費 1項 商工費 2目 商工業振興費 商工業振興対策経費

新規事業

	予算額（千円）	内容		財源
かめおか共創支援 プロジェクト業務委託料	18,000	事業実施事務局業務を委託 プロポーザル方式で業者選定 （R6.4月に決定予定）	①ビジネスチャレンジ事業 ・対象：若手会社員や大学生等 ・概要：亀岡をフィールドに起業を体験する。 ・目的：若者の起業意識の向上 市内事業に新たな発想・思考を与える ②起業家等支援事業 ・対象：市内で具体的に起業を検討する人 ・概要：若者と市内事業者や専門家等を結ぶコミュニティづくり 起業家支援を行う人材やコミュニティ育成 ・目的：新規ビジネスに挑戦する起業家等が育つ環境整備	繰入金 ふるさと力向上基金

亀岡商工会議所への補助

	予算額（千円）	内容		財源
亀岡商工会議所事業補助金	14,500	かめおか元気企業支援助成事業 5,000千円 かめおか元気商店街等支援事業 5,500千円 ものづくり産業支援事業 商店街活力向上支援事業 4,000千円	①新製品開発助成（補助率2/3） 3,200千円（上限80万円×4件） ②販路開拓事業助成（補助率2/3） 1,800千円（上限30万円×6件） 各商店街等が実施する消費拡大のための集客イベント等支援 5,500千円（補助率2/3、上限50万円×11件） ものづくり産業支援のための相談業務等委託 4,000千円	一般財源
商工業振興事業補助金	14,000	経営改善普及事業経費	経営支援員人件費（6人分） 支援相談事業事務費 景況調査等事務費 など	

オープンイノベーションセンター・亀岡（OICK）

	予算額（千円）	内容		財源
産学官連携事業補助金	30,000	OICK整備及び運営補助 施設整備事業 3,000千円 管理運営事業 27,000千円	OICK施設整備 ・コワーキングスペース等の改修 モビリティ、アグリ、経営支援など事業を推進するための諸経費 ・事業推進費 施設・事業運営に係る人件費、講師謝金、 事業及び研究に係る資機材、機器類、消耗品購入 等 ・管理事務費 光熱水費、清掃・警備委託料、建物保守点検費 等	府支出金 きょうと地域連携交付金 繰入金 ふるさと力向上基金

主な経費

	予算額（千円）	内容		財源
平和祭花火大会事業補助金	20,000	水害等の記憶を後世に伝え、恒久平和を願う花火大会への補助	8月11日（山の日）に保津橋上流において約1万発の打上を予定 第73回平和祭亀岡市民保津川花火大会に対する補助 車いす席や多目的トイレの設置、リユース食器回収個所の増設 など	繰入金 ふるさと力向上基金
企業立地等奨励金	39,270	投下固定資産税相当額及び市民雇用に対し奨励金を交付	企業立地奨励金3件（R5実績×1.1（設備投資の増加を想定）） 投下固定資産税相当額を3年間補助	府支出金（補助率概ね1/2） きょうと地域連携交付金 繰入金 ふるさと力向上基金
地域商店街にぎわいづくり支援事業補助金	600	京都サンガF.C.ホームタウンの機運醸成及び商業振興に努める商店街事業に対する補助	京都サンガ応援商店街としてにぎわい創出のため実施する事業の1/2を補助 （上限：単独で実施20万円、複数の商店街が合同で実施60万円）	国庫支出（補助率1/2） デジタル田園都市国家構想交付金
創業支援助成金	1,500	市内での創業を促すための助成	1件あたりの実績平均30万円×4件＋ α 物価高騰等を見込む 京都府中小企業融資制度又は日本政策金融公庫の融資利用額の3%と創業時の広告宣伝費の1/2 （上限：商工会議所加入事業所50万円、未加入事業所30万円）	一般財源
商店街等総合振興事業費補助金	472	商店街にぎわい施設・設備整備事業への補助	R5：0件 R6：1件（馬堀西部商店街：街路灯老朽化による付け替え7基）	府支出金（補助率1/2） 新しい商店街づくり 総合支援事業費補助金 一般財源
商工業振興公共下水道助成金	12,624	10人以上市民を雇用し、排水量が3万m ³ /年を超える事業所への補助	2事業所の過去3年間実績平均 超過排水量に1m ³ 当りの超過料金を乗じた額の10%を補助 （上限800万円）	一般財源
ものづくり産業経営安定化支援助成金	1,200	生産増進等のため1千万円以上の機械等の取得に対する補助	1件あたりの実績平均20万円×6件 固定資産税相当額を補助 （1回限り、商工会議所未加入事業所は相当額の8割）	

かめおか共創支援プロジェクトの概要

目 的	亀岡市から、新規ビジネスに挑戦する起業家等が育つ環境を整備。 ・若い世代の起業家マインドの醸成及び育成 ⇒ ①「ビジネスチャレンジ事業」 ・起業家への支援体制の構築、ビジネスコミュニティの整備 ⇒ ②「起業家等支援事業」
事業概要	①「ビジネスチャレンジ事業」 本市地域課題等をテーマに若手社会人や大学生等がビジネスアイデアを考え、実際に市内をフィールドに実践するビジネスチャレンジ体験を実施。アイデア検討・実践にあたり、専門家の伴走支援を行うことで、ビジネスの基礎を学び、起業家精神の醸成、起業家育成を図る。 ②「起業家等支援事業」 起業をはじめ、新規ビジネスへの挑戦等に対する支援コミュニティの構築を目指す事業。大学など専門知識や技術を持つ機関や学生、資金支援を行う金融機関、新規ビジネス支援に積極的な事業所や事業者、地域課題に取り組む地域住民や団体などからなるコミュニティ形成を図る。多様なバックグラウンド、知見を持つ人々のコミュニティを通じ、新たな起業、創業へのアイデア活性、ブラッシュアップ、事業パートナーとの出会いなど、起業家チャレンジを多角的に支援できる枠組み構築を目指す。
事業効果	・起業家マインドの醸成、支援体制構築による市内起業促進による地域経済活性化 ・地域課題等への新たな取り組みを創出 ・若手ビジネスチャレンジのまちとしての風土醸成 ⇒ 市外へのプロモーション ⇒ 若い世代の流入 ・ビジネスコミュニティ活性による新たなイノベーション創出 ⇒ O I C Kで実証支援 ・亀岡から育つ起業家が次の起業家を支援するエコシステムの構築
スケジュール (案)	<①ビジネスチャレンジ事業> 4月：プロポーザルの実施 5月：委託事業者確定 6月：ビジネスチャレンジ参加募集 7月～9月：ワーキング（伴走支援） 10月～12月：ビジネスチャレンジの実施 2月末：報告会 <②起業家支援事業> 4月：プロポーザルの実施 5月：委託事業者確定 6月～7月：支援コミュニティに係る事例調査 8月以降：支援コミュニティ構築実施

事業（案）

2年間の活動をもとに7つの事業の内容を見直し、地域活性化を目指し活動する

事業	内容
技術相談・指導事業	産学連携コーディネーターが中心となって、大学が有するネットワークを活用し企業等を対象とする技術相談・起業相談等の窓口活動を実施
人材育成事業	技術者・エンジニア等社会人を対象としたセミナー・研修を開催し、企業等の人材育成・リカレント教育を支援。例）EV研修、森林管理GX講座、スマートアグリ研修等
研究開発支援事業	①企業等の研究開発のための施設・設備の貸出 ②特定テーマによる大学研究室と企業等による共同研究開発プロジェクトの構築
産業技術普及・啓発事業	学童・学生や市民を対象に、最先端の産業技術や科学技術に関する講演会やイベントを開催
企業等支援プラットフォーム事業	南丹地域におけるオープンイノベーションを持続的に進めるために、企業への情報提供（新規ビジネスの端緒や助成、企業経営に対するトレンド情報等）
企業立地促進事業	OICK活用企業の誘致、新規進出企業に対する他地域との差別化コンテンツとしてOICKを活用し、亀岡市域への企業誘致活動を推進
その他目的を達成するために必要な事業	亀岡市・亀岡商工会議所業務担当者向けOJT研修や関係機関間の意見交換の実施 等

事業 技術相談・指導事業（案）

事業概要

産学連携コーディネーターが中心となって、大学が有するネットワークを活用し企業等を対象とする技術相談・起業相談等の窓口活動を実施

実施イメージ

企業課題（技術課題、新規事業等）解決策の提示

対象

地域・進出企業、スタートアップ・新規就農者 等

事業 人材育成事業（案）

事業概要

施設、知識を有効活用した企業人向け、専門リカレント／リスキリング教育を実施
EV研修、森林管理GX講座、スマートアグリ研修等

実施イメージ

- EV研修： 整備工等現場向け技術・知識習得研修（座学+実技）
保険会社アジャスター等専門職向け：EV整備技能研修（座学+実技）



- 森林管理GX研修： オンライン自習学習コンテンツの提供
オープンバッジ取得可能コースも設置し、リスキリング研修受講の見える化
を実施
※オープンバッジとは、知識・スキル・経験の国際
標準規格デジタル証明。
欧米を中心に大学や資格認定団体、グローバルIT企
業が多くのオープンバッジを発行しており、日本で
もさまざまな団体からの発行がされています。



- スマートアグリ研修： 新規就農者、学生向けスマートアグリを用いた施設園芸の技能習得研修

事業 研究開発支援事業（案）

事業概要

- ① 企業等の研究開発のための施設・設備の貸出
- ② 特定テーマによる大学研究室と企業等による共同研究開発プロジェクトの構築

実施イメージ

OICK各種施設を用いた実装実証、データ解析、機能評価支援
(KUASが参画する研究開発プロジェクト、施設利用者の課題解決プロジェクト等)

- ・ eAxeや車載用センサー、カメラ等の実証データ収集支援
- ・ 省人化農作業実現に向けた、ロボット、センサー等の実装実証支援
- ・ ドローン開発や3D画像制作支援



対象

地域・進出企業、スタートアップ・新規就農者 等

事業 産業技術普及・啓発事業（案）

事業概要

子どもや学生、市民を対象に、最先端の産業技術や科学技術に関する講演会やイベントを開催
京都府内の高等学校とのEV試作プロジェクトを実施

実施イメージ

○展示会出展

中信ビジネスフェア（10月 パルスプラザ）
イノベーションストリームKANSAI（12月 グランフロント大阪）
京都ビジネス交流フェア(2月 パルスプラザ)
サイエンスフェスタ(11月 ガレリアかめおか)



○EV試作プロジェクト：南丹高校、府立工業高校、京都工学院高校ほか



対象

市民、地域・進出企業、スタートアップ・新規就農者、高校生、大学生 等

事業 企業等支援プラットフォーム事業（案）

事業概要 南丹地域におけるオープンイノベーションを持続的に進めるために、企業への情報提供（新規ビジネスの端緒や助成、企業経営に対するトレンド情報等）

実施イメージ 企業×研究者×学生が共に集うことで、地域初のプロジェクトを構築する

1.マーケティングセミナー（ものづくり企業対象）

南丹地域で開催されていなかった企業の将来に向けた事業発展にかかるセミナーを実施する。企業の取り巻く環境を俯瞰的に見ることができ、企業からの希望も多いできるマーケティングをテーマにする。参加企業間で意見交換できる場を提供し、業種を超えたネットワークづくり、課題、取り組むべき事業の掘り起こしの支援を目指す。



2.市場開拓プロジェクト（食品加工、流通等食に関する企業対象）

食を一般消費者向けに事業展開されている企業を中心に、SNSやECなどの媒体を通じた売上の拡大を図る支援、東京（大阪）展示会へ出展し、全国のバイヤーへの販路開拓をめざす。製品開発 支援、マーケティング支援をKUAS研究者が行う。

事業 企業等支援プラットフォーム事業（案）

3.アトツギプロジェクト

担い手不足によりやむを得ず廃業したり、売上不振により事業承継をせずに廃業することが社会問題となっており、南丹地域でもこの問題は今後顕在化してくると想定される。京都信用保証協会や京都産業21と連携を図り、組織を横断して多面的に事業者へ支援を行い、地域経済の衰退を防ぐとともに、家業をアップデートし、将来の事業発展につなげていけるよう支援を行う。



4.異業種交流会

亀岡商工会議所の有するネットワークとともに大学の持つ知識や経験をもとに同業他社からの視点だけでなく、他業種からの視点で自らの経営の問題点や課題等を掘り起こすことにより、自社の発展に寄与することを目指す。

対象

地域企業、スタートアップ・新規就農者、学生、研究者 等

事業 企業立地促進事業（案）

事業概要

OICK活用企業の誘致、新規進出企業に対する他地域との差別化コンテンツとしてOICKを活用し、
亀岡市域への企業誘致活動を推進

実施イメージ

亀岡市の座談会と連携し進出企業のフォロー、
亀岡市、亀岡商工会議所などと連携した、企業誘致の実施。

対象

企業、スタートアップ・新規就農者 等

事業 その他目的を達成するために必要な事業（案）

事業概要

亀岡市・亀岡商工会議所業務担当者向けOJT研修や関係機関間の意見交換の実施 等

実施イメージ

産学連携コーディネーターの活動に同行
企業の課題の抽出、解決策の検討、解決法の提示を一緒に行う

施設整備（案）

2022、2023年度整備した環境をニーズに合わせた
高機能化、修繕等を実施

オープンノベーションセンター	● オープンノベーション推進棟 ・ コワーキングスペース ・ レンタルオフィス2室 ・ レクチャールーム
モビリティノベーション実証施設	● 実装・実習棟 ● 屋外試験路・試験場
グリーンノベーション実証施設	● スマートアグリハウス ● 食品開発センター



予算計画（2024年度）案

収入

（単位：千円）

項目		R6 (R5)
亀岡市補助金		30,000 (120,000)
自己負担金	施設使用料、研修受講料等	8,000 (15,000)
合計		38,000 (135,000)

支出：施設整備

（単位：千円）

項目	備考	R6 (R5)
工事費	コワーキングスペースの改修等	3,000 (100,000)
合計		3,000 (100,000)

支出：管理運営

（単位：千円）

項目	備考	R6 (R5)
人件費	スタッフ人件費、講師謝金等	16,700 (10,000)
維持管理費	光熱水費、建物維持管理費等	10,000 (10,000)
事業活動、研究開発費	事業活動、研究開発に必要な資機材等	8,300 (15,000)
合計		35,000 (35,000)

令和6年度 一般会計 予算に関する主要施策報告書【資料】
7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費 観光推進経費

新規事業

	予算額（千円）	内容		財源
湯の花温泉地域総合計画（ゆあみのさと）改訂検討委員会	505	委員報償、会場使用料、郵送料、消耗品費 など	平成5年策定「湯の花温泉地域総合計画（ゆあみのさと）」を改訂（市街化調整区域だが、都市計画法第34条第2号の適用を受け、観光資源の有効な利用のために必要な開発ができる地域となっている）	繰入金 ふるさと力向上基金
Leaf京都・亀岡外国語版作成経費	4,125	Leaf京都・亀岡を4ヶ国に翻訳、データ化、印刷	英語、ハングル、繁体字、簡体字に翻訳・データ化し、各種ホームページに掲載 英語25,000部、繁体字、簡体字、ハングル各5,000部 印刷	
保津川有償舟運安全対策協議会経費	2,500	協議会補助 200万円 認証書作成 50万円	・安全管理に係る情報の共有、水難救助訓練、環境保全活動、注意看板設置、その他PR経費 ・保津川に則した運航規程や安全対策マニュアルの策定等、規則で定める基準を満たす事業者を市長が認証する経費	

亀岡市観光協会への補助及び業務委託

	予算額（千円）	内容		財源
運営費等補助金	46,182	職員5人の給与、社会保険料等 準職員8人の賃金、社会保険料等 事務所賃借料等維持管理費	観光協会の運営及び活動経費に係る人件費、賃金及び事務所賃借料等維持管理費等に対する補助	一般財源
宣伝事業等補助金	1,832	観光地・観光イベント情報発信事業	観光地や亀岡祭などの観光イベント情報の発信、旅行業者等との商談会や観光写真コンテストの実施等に対する補助	
にぎわい創出観光拠点事業補助金	1,450	城下町歴史街並み案内所 管理運営経費	本町の町屋を活用した城下町歴史街並み案内所の管理運営に係る経費を補助し、城下町のまちあるき観光を促進	国庫支出金(補助率1/2) デジタル田園都市国家 構想交付金
観光レンタサイクル事業補助金	1,100	スマートレンタサイクル 管理運営経費（20台分）	JR亀岡駅北口及び南口、トロッコ亀岡駅、JR千代川駅の4か所で、スマートロックシステムを搭載したレンタサイクル事業を実施し、二次交通の一つとして市内に点在する観光資源への回遊を促す	
Jリーグサポーター等市内消費促進事業費補助金	800	デジタルマップ「グルかめナビ」 管理運営費	スタジアムを訪れるサポーター等に対し、飲食・ショッピング情報等を一元的に提供するデジタルマップ「グルかめナビ」を提供し、観戦に来た人の市内での消費活動の拡大を図る	繰入金 ふるさと力向上基金
観光おもてなし環境整備事業	3,167	ハイキングコース整備、トロッコ亀岡駅前公衆トイレ等 環境整備業務委託	観光地周辺の除草・清掃等の環境整備を行い、観光入込客と滞在時間の増と満足度の向上を図る	一般財源

主な経費

	予算額（千円）	内容		財源
森の京都DMO負担金	14,223	負担金（府：市町＝1：1） 市町分を、定額35%、人口25%、観光入 込客15%、観光消費額25%で按分	本市、南丹市、京丹波町、福知山市、綾部市、京都府で構成する「森の 京都」エリアの観光舵取り役として設立された森の京都地域振興社の負 担金	国庫支出金(補助率1/2) デジタル田園都市国家 構想交付金
城下町観光誘客事業補助金	1,000	亀岡祭におけるにぎわい創出に係る 補助	宵々山、宵宮の賑わい創出のため、亀岡祭山鉾連合会が実施する城下町 フェスティバル事業への補助	
川の駅・亀岡水辺公園 管理業務	4,410	川の駅・亀岡水辺公園の管理運営業 務に係る委託経費	保津川遊船企業組合へ指定管理業務委託（R4～R7） 施設の維持管理、河川を利用した学習・アウトドア活動・遊び場の提供等	府支出金(補助率概ね1/2) きょうと地域連携交付金 使用料及び手数料 目的外使用料
京都亀岡フィルムコミッ ション事業補助金	2,000	京都かめおかフィルムコミッション への事業補助	国内外の映像制作者の問い合わせ窓口となり、情報提供やロケ班受け入 れ等の撮影支援、ジャパンフィルムコミッションとの連携、ロケ情報発 信等を一元的に行う	繰入金 ふるさと力向上基金
産業観光支援事業補助金	300	観光にぎわいづくりのための かめまるPR活動等に係る補助	観光マスコットキャラクター明智かめまるのPR活動費、PR用ノベル ティとして購入するかめまるグッズに対する補助	一般財源
技と職の発信力強化事業	800	森のステーションかめおかにある 匠ビレッジ管理運営業務委託	匠の技術や伝統を観光資源として活かし発信するため、森のステーショ ンかめおかにある匠ビレッジにおいて、来館者への説明、清掃等管理業務 を委託	
丹波音頭・踊り保存会 事業補助金	450	亀岡大踊り大会実施に係る補助	亀岡大踊り大会の実施及び丹波音頭と踊りの保存・継承、郷土芸能の普 及のため丹波音頭・踊り保存会に対する補助	
平和祭事業補助金	300	平和祭事業の実施・PRに係る補助	平和祭事業を取りまとめて周知する新聞折込チラシを作成する等、平和 祭運営委員会が行う事業に対する補助	
亀岡光秀まつり事業 補助金	2,000	亀岡光秀まつり実施に係る補助	光秀公を顕彰する市民参加型の武者行列の実施や、かめきたサンガ広場 において開催するかめまるフェスタに対する補助	